

■発行/公益財団法人 愛媛県スポーツ振興事業団

■愛媛県武道館

開館時間/午前9:00~午後9:00

休館日/毎週月曜日(月曜日が休日の場合は、直後の休日でない日)
年末年始

住所/愛媛県松山市市坪西町551番地

T E L / 089-965-3111

F A X / 089-965-3388

ホームページ/<http://www.ehimekenbudoukan.or.jp>

予約システム/https://www.pref.ehime.jp/s_yoyaku/servlet/Top

第四十一号

TOPIX

- 1 第72回国民体育大会 愛顔つなくえひめ国体を終えて(銃剣道)
- 2 平成29年度 地域社会武道指導者研修会(弓道)
- 3 躍進の2017年を振り返って(合気道)
- 4 少林寺拳法について(少林寺拳法)
平成30年度愛媛県武道館自主事業一覧(予定)

銃剣道
Jyukkendo

第72回国民体育大会 愛顔つなくえひめ国体を終えて

執筆/愛媛県銃剣道連盟事務局長次長 丹下 隆之

第72回国民体育大会 愛顔つなくえひめ国体を終え、愛媛県銃剣道連盟としてまた新たなスタートを迎えることとなりました。第72回国民体育大会では少年男子第1位、また総合優勝を成し遂げ、選手たちの活躍を目の当たりにして現在銃剣道に携わっている子ども達も更に銃剣道のことが好きになり、そしてもっと銃剣道が上手になりたいと思ってくれたように思います。また、銃剣道をえひめ国体で初めて見た方にも銃剣道という競技を知って頂けた良い機会となったと思います。今後とも、試合や大会で成果を残していくだけでなく、銃剣道の稽古を通して子ども達が人間的な成長ができるよう師弟同行の精神で努力精進して参りたいと考えております。



そのような中、全日本銃剣道連盟の佐藤亨範士、鳥取県銃剣道連盟の松本直貴先生を講師としてお招きして、平成29年度愛媛県(松山市)地方青少年銃剣道錬成大会が12月23日、24日に愛媛県武道館副道場にて行われました。今年度より高知県の少年選手も参加し、小学生から高校生までの総勢30名の錬成会となりました。初日は構え、直れ、脱突、下突、連続突きといった基本動作や基本

技を中心に錬成を行いました。

2日目は、攻め技、打ち払い突き、押圧突き、打ち外し突き、出頭の突きといった応用技を錬成し、最後には合同の第三稽古を行い、二日間の錬成会を締めくくりました。四国もここ近年で銃剣道の競技人口も増え、レベルも上がってきており、とても充実した錬成会となりました。そして、正しい銃剣道の大切さ、そして正しい気持ちの持ち方を身に付け、鍛えていくことの大切さを学ぶことができた二日間でもありました。

愛媛県銃剣道連盟では、武道体験フェスタなどの事業を通じて少しでも銃剣道の魅力に触れて頂きたいと考えております。銃剣道という競技は、あまり見たことや聞いたことがない方も多いと思いますが、銃剣道の技は非常にシンプルで習得もしやすく、またシンプルであるだけに奥の深い競技でもあります。えひめ国体を通じて銃剣道を知った、見た、興味を持たれた方、ぜひ銃剣道をやってみませんか。毎週土曜日に松山駐屯地体育館で小学生から高校生までの子供たちが銃剣道の稽古に励んでいます。お気軽に愛媛県銃剣道連盟までご連絡下さい。



平成29年度 地域社会武道指導者研修会

執筆／愛媛県弓道連盟理事長 松岡 真吾

平成29年11月25日・26日の二日間、範士八段江郷國紘先生(熊本県)、教士八段桑田秀子先生(栃木県)、地元講師は教士七段城尾公子先生、教士六段渡邊豊先生にご指導を頂いた。

一日目は、「射法訓」「礼記射義」の唱和の後、主任講師による矢渡しを拝見し、ピンと張り詰めた空気の中で演武する先生方の隙のない気迫の射は、私達弓道人の憧れであり受講生全員が見入っていた。



射技研修



受講生のグループによる一手行射後に講師の先生方から一人ひとりにコメントを頂き個人射技指導に入った。

『弓礼・弓法問答集』に立射の作法が追加になったことで、立射の作法だけでなく立射と坐射の混合行射の指導があり、坐射の人でも立射を体験したことにより動きの違いを体験した。書物を読んだだけでは立射の動きが分かりづらく迷っている受講者もいたが実際に体験することにより、足を出すタイミングや歩幅、足の運び、弓を持つ位置や角度、目づかい等細かく丁寧な指導を受けて正しい体配を身に着けることが出来た。

また、細かい所作についても講師の先生から指先の動き、手の位置を確認したことで、立射であっても坐射の人達と同じ息合いで、そして同じように美しく見せることができるのだと確信していた。

DVD講習では武道の歴史と特性を鑑賞し、DVDの中で行射している中学生のしっかりした射形と体配を見て「基本を正しくわかりやすく指導する事の大切さ」を痛感した。

二日目は、「射法訓」「礼記射義」の唱和の後、講師による一つの射礼を拝見し、個別指導を頂いた。グループ単位での「持的射礼」「一つの射礼」を通じての射技指導を頂き、受講生個人にとって有意義な講習会であった。

この二日間の研修で、参加者からは「基本の重要性」「体配が疎かだと行射に集中できない」「会は十分にとり見せ場を作る」「一本を大事に引く」等の基本を教わり今後の自己修練の目標を再認識した等の感想を得た。

今回頂いた日本武道館作成の「指導書」と「DVD」は、我々にとって初心に立ちかえるために大変役立つものと考えとともに、この二日間の研修では本当に多くの事を学び、参加者の今後の修練に役立った。



講師の実技説明



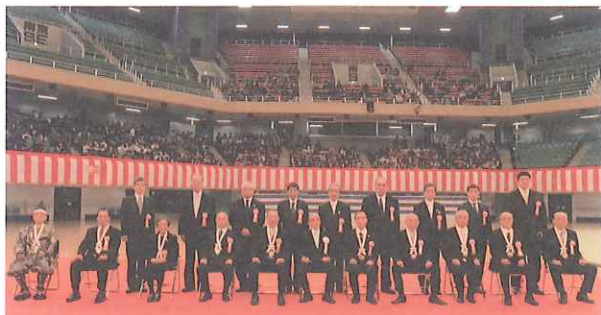
一手行射指導



躍進の2017年を振り返って

執筆／愛媛県合気道連盟会長 橋田 一美

2017年1月9日(月)に日本武道協議会より愛媛県合気道連盟が「武道優良団体」として表彰されました。これも偏に県内各道場はもとより関係各位の温かいご厚情のおかげだと厚くお礼申し上げます。



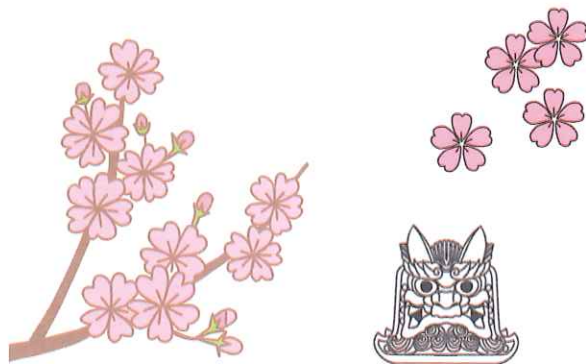
愛媛県合気道連盟は平成15年12月に設立され、平成17年4月に愛媛県体育協会に正式加盟しました。また、この年にはそれを記念して合気道道主：植芝守央先生による特別講習会を開催いたしました。植芝守央先生からは、「連盟組織が10年、20年と長く存続できるように頑張ってください。」と、温かいお言葉をいただきました。その後、本部道場から毎年師範を招請し、講習会を通じて合気道のレベルアップに精進しております。



特に昨年は、第72回・国民体育大会「愛顔つなぐえひめ国体」が開催されました。愛媛県合気道連盟も7月30日(日)に今治市営中央体育館を会場に、デモンストラレーションスポーツとして合気道演武大会、合気道体験コーナーを実施し国体を盛り上げることができました。



さらに指導者の資質の向上をめざし12月8日から3日間、第5回全国合気道指導者研修会(於：日本武道館研修センター)に2名の代表者を派遣しました。参加者の秋山兄弟道場 古谷綱義指導員からは「研修を通じて本部道場の先生方や全国各地の指導者と交流を深めることができ素晴らしい体験ができました。」と感想を寄せていただきました。もう一人の参加者、愛媛合気道会愛媛道場の山下満男指導員からは中学校体育の武道必修化の根拠や実践対象が授業であることをわかりやすく説明していただき大変勉強になりました。また、授業においては生徒の視点で、合気道の楽しさや面白さを伝えることの大切さを実感しました。」と改めて合気道の魅力を語ってくれました。愛媛県合気道連盟も2018年も引き続き「和の武道」である合気道を広めていきたいと思っています。



少林寺拳法について

執筆 / 愛媛県少林寺拳法連盟会長 溜池 透奥太

昨年は少林寺拳法創始70周年を迎えました。少林寺拳法グループとして「70周年記念事業」が行われ、「架け橋たれ」をテーマに7月29日、30日に「2017少林寺拳法世界大会inカリフォルニア、USA」が行われました。また11月4日、5日に「ブルースカイキャンパスin多度津」が開催されました。愛媛県少林寺拳法連盟としても、これらの事業への積極的参画を通じて、少林寺拳法の目指す幸福運動促進のために活動してきました。

また昨年は、えひめ国体が開催され、我が愛媛県少林寺拳法連盟としても総合開会式においてアトラクションとして総勢500名による団体演武を行いました。えひめ国体成功の一助となれたと思っております。

開祖 宗道臣は、すべてのものが「人」によって行われるとすれば、真の平和の達成は慈悲心と勇気と正義感の強い人間を一人でも多く作る以外ないと気づき今日の少林寺拳法を創始されました。

少林寺拳法の修練の目的は、己を修め、己に克ち、自己を確立して、それを寄り所とするに足る人間になること、力に裏づけされた勇気と行動力を持った人間になることです。

少林寺拳法は、宗門の行という性質から、その演練に際しては、互いに技を掛け合い上達を図る相対演武を中心としており、組手主体の切磋琢磨の中から自然に拝みあい、援けあう人間尊重の精神を養うことを主眼としています。

また組織としても70年という歴史の中で、少林寺拳法が社会にどのように貢献すればよいかを模索しながら我々は歩んできました。「少林寺拳法しかできない人間ではダメだ。」という開祖の言葉からも分かるように、少林寺拳法は手段であって目的は他にある。社会に貢献できるような人づくりによる国づくりをしなければならない。そのことを再認識できた70周年だったと思います。そして未来に向けて拳士一人ひとりが今何ができるかを考えて行動しなければなりません。

我々愛媛県少林寺拳法連盟は、大会運営、武道館行事への参加を通して、少林寺拳法の普及、発展に努めています。



平成30年度 愛媛県武道館 自主事業一覧(予定)



(公財)愛媛県スポーツ振興事業団

日時・期間	事業名	対象
4月～6月	第1期 スポーツ・レクリエーション教室	一般
4月～3月	みんなで運動プログラム	一般
4月～3月	トレーニング体験DAY(毎週火曜日開催)	一般
4月～3月	運動神経がUPする体操出張講座	子ども
5月12日(土)	第1回 親子武道入門講座(柔道)	親子
5月17日(木)	前期 卓球大会	一般
5月19日(土)	第1回 親子健康づくり講座	親子
6月10日(日)	第2回 親子武道入門講座(相撲)	親子
6月17日(日)	第3回 親子武道入門講座(空手道)	親子
6月21日(木)	前期 レクバレー大会	一般
6月23日(土)	第1回 運動神経がUPする体操講座	子ども
6月30日(土)	第1回 生きがいづくり武道入門講座(居合道)	一般
6月30日(土)	第1回 ボールde運動神経がUPする体操講座	子ども
7月～9月	第2期 スポーツ・レクリエーション教室	一般
7月14日(土)	第4回 親子武道入門講座(合気道)	親子
7月16日(月)	第2回 親子健康づくり講座	親子
7月20日(金)～22日(日)	地方青少年武道錬成大会(銃剣道)	競技者
7月21日(土)	第5回 親子武道入門講座(剣道)	親子
8月2日(木)	第6回 親子武道入門講座(なぎなた)	親子
8月4日(土)	第7回 親子武道入門講座(少林寺拳法)	親子
8月11日(土)	武道体験フェスタin東予	全般
8月19日(日)	第2回 運動神経がUPする体操講座	子ども
8月25日(土)	第8回 親子武道入門講座(銃剣道)	親子
9月1日(土)	武道体験フェスタ(武道館)	全般
9月8日(土)	第2回 生きがいづくり武道入門講座(杖道)	一般
9月8日(土)	第2回 ボールde運動神経がUPする体操講座	子ども
9月24日(月)	第9回 親子武道入門講座(合気道)	親子
10月～12月	第3期 スポーツ・レクリエーション教室	一般
10月18日(木)	中期 卓球大会	一般
10月27日(土)	第3回 運動神経がUPする体操講座	子ども
11月11日(日)	親子武道入門講座(空手道 大洲市)(南予地区)	親子
11月15日(木)	中期 レクバレー大会	一般
11月24日(土)	健康づくりセミナー(一般)	一般
11月24日(土)～25日(日)	地域社会武道指導者研修会(弓道)	競技者
12月9日(日)	第4回 運動神経がUPする体操講座	子ども
12月13日(木)、20日(木)	バドミントン大会(夜間リーグ)	一般
12月16日(日)	親子武道講座(合気道 今治市)(東予地区)	親子
12月23日(日)	第2回 親子武道入門講座(空手道)	親子
1月～3月	第4期 スポーツ・レクリエーション教室	一般
1月13日(日)	鏡開き式	全般
1月24日(木)	後期 卓球大会	一般
1月26日(土)	第5回 運動神経がUPする体操講座	子ども
1月27日(日)	第3回 生きがいづくり武道入門講座(合気道)	一般
2月2日(土)	第11回 親子武道入門講座(柔道)	親子
2月9日(土)～10日(日)	地域社会武道指導者研修会(合気道)	競技者
2月21日(木)	後期 レクバレー大会	一般
2月23日(土)	第3回 ボールde運動神経がUPする体操講座	子ども
3月2日(土)	武道体験フェスタin南予	全般
3月3日(日)	第6回 運動神経がUPする体操講座	子ども
3月9日(土)	教室生発表・体験会	一般

※行事等は予定です。変更する場合がございますのでご確認ください。

愛媛県武道館ホームページ

